

おい図書館

No.212

TEL 047-311-0886

 代表
青木 和子
松本市牧の原
104
416

浦安市立中央図書館

正面玄関前に

宮田正宏さん撮影

浦安市立中央図書館

見学会

Part.1

大規模改修工事を終えて、2020年春にリニューアルオープンした浦安市立中央図書館の見学会を企画しました。コロナ禍の中で不安もありましたが、当日(11月19日(木))は22名の方が参加して下さい、揃って何事も無く見学会を終えることができました。

皆様のご協力に感謝致します。以下、皆様からお寄せ頂いた感想を掲載致します。



初めての浦安市立中央図書館見学会でした。時代の要請に応じて様々な工夫がされたことがわかりました。館内見学会興味をひかれたのは、1階テラス前に並べられた「感染症特集」です。館所蔵資料の中からの「お薦めの本」ということですが、たくさんあることに驚きました。司書の方々が短期間で選り出したことに感じました。

館長さんのお話の中で「職員の方々が職種を越えてチームをつくり、選書などを行う」ということが素晴らしいと思いました。



2020/11/1



荒木美都子

こんな図書館が松戸にも欲しい
と思いました。

映画で見たニューヨークの図書館の様に、生活の中にとけこんでいる、気楽に足を運べる所、学習室もあって学生から高齢者まで利用できるのが良いですね。ホームレスの人たちが立ち寄っても追いつめられないことも願っています。ワークスペースなどを市民に開放しているのも、とても良いと思いました。

東松戸に出来る図書館には、市民の要望を募るのでしょうか。

今日は、とても良い勉強になりました。ありがとうございました。



松戸市教育委員

山形照恵

見学会にお声かけ頂き、ありがとうございました。教育委員会会議でも報告させて頂きます。

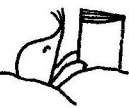
大規模改修についてのお話から、南かれた図書館に向けて、

「もっと使いたい、もっと使いたくなる」のコンセプト通りの利用・活用が行われている現状を知ることが出来ました。

松戸市の図書館にこれからもっと必要な利用者目線や時代に合わせた活用についても、今後の教育委員会会議でも意見させて頂けたらと思いました。

学校教育と図書館の連携も参考にさせて頂き、松戸市ももっと本に触れあえる空気になっていけたらと思いました。

市民の声を活かした図書館が松戸に出来たら嬉しいなと心から願っています。



小林英一

「おいしい図書館」の皆さんは松戸の図書館をどのように改良

したう良いかという問題意識を持って見学したと思いますが、その辺を後日きちんと議論して、松戸市に提案するとよいと思います。

私は、松戸市立図書館があまりに貧弱なので、10年位利用してません。昨今は県立西部図書館と立教大学池袋図書館を利用しています。立教大学の図書館と比較すると、蔵書規模では、最新鋭設備では互角という感じです。おそらく都内の足立区、世田谷区などの図書館と同レベルに達しています。松戸市民が満足できるような図書館にするには、大変な努力と年月がかかると思われますが、「おいしい図書館」や他の人々の意見が聞きたいですね。



加藤みどり

見学会で大変お世話になりました。私はまず、浦安市立図書館長の「図書館は静かに本を読む所と

いう固定観念をぶち壊したい」という心意気に打たれました。というのは、私自身が図書館の静かな雰囲気にも和感を感じ、飲食がでるコーナーなどでマイコーヒースタをすすりながら本を読んだり何かを書いたりするのが好きだからです。コロナ禍でそういうコーナーも今は無いなり残念ですが、いずれまた復活して欲しいです。リニエリアルした浦安図書館で飲食できるコーナーとしては、館内外のラウンジがあり、外のラウンジでは秋のこもれ日の中で読書している方がいました。

リニエリアルとして画期的な部分は、ワークスペースだと思っています。そこでは個人や小グループでの学習、読書会、ミニ講座や展示会ができるというのですから、使い方があります。ただ、案内して下さった「浦安図書館友の会」の方の話によると、一般フロアに

隣接している為、うるさかられる事もあるとのこと。「静かに読書が当り前派」と「もう少し活動的に利用したい派」とのせめぎあいには、慣れるまではしばらく続くかも知れませんが、節度を守れば、段々なじんでいくのではないでしようか。

私の住んでいる松戸市六高台には市立図書館分館があります。が、子供の為のスペースは無く、ましてヤリラックスできるコーナーは無く、まだまだ不十分です。松戸市立図書館が新しくなるのには期待しますが、今館もどうかして欲しいです。



加藤栄一

ラウンジはお弁当など食べられる所と思いますが、もう少し広いと良いと思いました。(施設概要では客席34、テラス席12

となつていますが、実際は少し狭いのではないでしようか。)我孫子市民図書館「アピスタ」は20席くらいのはずで、よくおにぎりなど食べました。

読書環境ですが、頂いたパンフレットに「一般フロアの南側」という写真があります。ここから外の景色が見えるのですが、芝生と木々がきれいに並んでいて、ここにベンチを置いて読書できるようになつているといいなと思います。もちろん貸し出しで自分の好きな所で読めば良いとも思うのですが、浦安図書館は周辺が素晴らしい環境ですので、これを活用してほしいと思います。また、2階の事務室あたりに展望エリアがあると、目が疲れたらフッと遠くをながめて目を休めたり、気分転換が出来ていいなと思います。松戸の新図書館が松戸駅東口の相模台あたりに出来るならば、屋

上に展望施設があると良いと思います。



西山 鈴子

人口17万人の浦安市と50万人近い松戸市の図書館を思った時、それを受け止める市民の幸福度の差が大きいと思いました。

今回は、浦安市立図書館がリニューアルオープンという事で見学に行った訳です。最初に創設された時の敷地の広さ・建物は同じでも、時代の変化と要求に応じるためには、それに対応する事の出来る図書館の創設が必要なのだと実感しました。

館長の説明の中で、正規職員32名は全員司書有資格者、非常勤職員の20名も有資格者、その他の非常勤職員は98名との説明を受けました。

それにしても、浦安市は図書館に対する意識・意欲の高さが違う

と思いました。図書館は専門職としての司書有資格者を必要としている大切な場であるとの認識なのです。

子どもの本のコーナーの充実には感銘を受けました。子ども時代には良い図書館に出会えた子どもがどの様に成長していくのか、楽しみです。

良い図書館は、子どもだけではなく、市民・国民として切に望むところです。



武笠 紀子

リニューアルした浦安市立中央図書館を見学して、松戸は益々置いていかれたなあ、と感じました。「もっと使いたくなる図書館」をコンセプトに、居心地が良くて、思いがけない本との出会いがあつて、自分の可能性を見つけることができる図書

館をめざしたとのこと。利用者の意見をよく聞いて、職員が一丸となって取り組んだ結果、今回の新しい図書館となった様です。

建物はそのままでも内部をリニューアルしたので、松戸で参考にできることは何かを考えてみました。まず、職員の人員配置と人材確保だと思います。次々と配置転換されては「職員が一丸となる」とはできません。図書館の職員は原則として専任とすること、有資格者を優遇し、希望者は司書資格を取るための支援をすること、職員が「一丸」となつてリニューアルに取り組むことができて、しっかりとその結果を見守り、さらに改善していくならば、「ちょっと利用したくなる図書館」くらいはできるのではないかと思います。あきらめずに要望していきな

